

目線を外に向けた顧客対応ができる技術者を育成

対象：中堅技術者、新任技術職管理者

人数：16名

期間：1日間+1日間（フォローアップ研修）

技術者のための説明力向上研修

研修の概要

昨今の厳しいビジネス環境を生き残るためには、どのような技術を保有しているかではなく、その技術をどう活かすかが問われており、技術者の説明力がビジネスの成否のガギとなっています。本研修は、内向きになりがちな技術者の目線を外に向け、顧客の視点でどのように自分の技術を説明すれば、効果的に顧客に理解してもらえるのか、技術者の陥りがちな罠を踏まえた説明力向上のスキルを演習で実践しながら習得します。

背景

- 技術者が技術の殻に籠もり、内向きになりがちとなり、技術者本来の力を発揮しきれずに重要な経営資源である技術力が有効に活かされていない状況が見受けられる。
- 人に自分の技術を説明して理解を求めることに不得手な技術者が多く、苦手意識やどう説明すれば良いかが分からないなどの理由で、ますます説明努力が乏しくなり、企業経営の大きな機会損失となっている。
- 今、企業に求められていることは、技術者の目線を外に向けた顧客の視点での製品開発であり顧客の目線に立った技術力の向上であり、新たな創造である。

ねらい

- 技術力のある中堅技術者が顧客に自分の技術をどう説明すれば理解して貰えるか、説明力を習得してコミュニケーション力を強化する。
- 説明力向上の習得を通じて、技術者としての開発に止まらない技術を活かす役割を理解する。
- 自分自身の技術を外からの視点で捉え、中堅技術者又は新任技術職管理者としての役割を理解する。

特徴

- 講義と演習との組み合わせで技術説明力のポイントを理解することができる。
- 演習時に他のメンバーからのフィードバックで自分の説明に対する長所・短所を認識することができる。
- 行動計画を策定し、実践することで更に理解を深め自分の説明スタイルの確立を目指す。
- 行動計画実践後のフォローアップによる確認と見直し。（ブラッシュアップ）



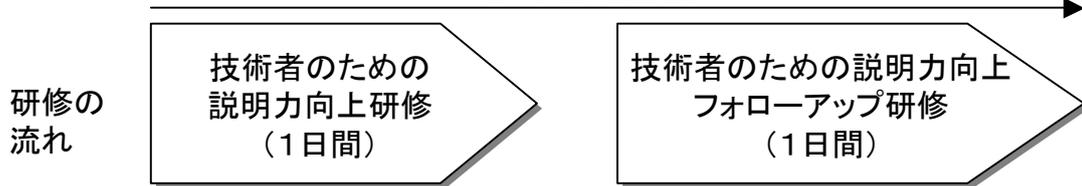
よく見受けられる技術者の説明風景

技術者のための説明力向上研修

カリキュラム

(技術者のための説明力向上研修：1日コース、フォローアップ研修：1日コース)

約6ヶ月間を予定



注記：説明力向上研修は1日間となっていますが、提案書作成研修と組み合わせてより効果を上げるため2日間コースとすることもできます。

詳細日程（技術者のための説明力向上研修）

時間	テーマ	内容	実施方法
1.5時間	技術者としての説明力の振り返り	①説明者の成功事例・失敗事例 ②説明を受ける立場での理解度 ③理解しやすい説明とは	講義 チーム討議
1時間	説明のポイント	①なぜ説明がわかりづらいのか ②説明の5W1H ③説明の構成(構造)	講義
1時間	説明案の検討	①事例の説明ポイントを検討 ②説明時のストーリーを作成	個人ワーク
1時間	説明演習	①講師が聞き役となった事例説明演習(代表者2名) ②受講生からのフィードバック	演習
1時間	説明グループ演習	①各チームでの説明演習 ②メンバーからのフィードバック	チーム演習
1時間	行動計画の策定	①各自の今後の行動計画を策定 ②メンバーへのコミットメント	個人ワーク チーム討議

詳細日程（フォローアップ研修）

時間	テーマ	内容	実施方法
3時間	実践報告	①説明力向上の実践結果の評価報告 ②課題の洗い出し	発表 チーム討議
3時間	課題と解決策	①課題解決策 ②解決策検証	チーム討議
1時間	行動計画	①行動計画の策定(修正) ②メンバーへのコミットメント	個人ワーク

技術者のための説明力向上研修

技術者ための説明力向上研修内容

テーマ	研修内容	実施方法
技術者としての説明力の振り返り	①説明者の成功事例・失敗事例を各チームのメンバーで共有化します。 ②説明を受ける立場で、どのような説明であれば理解しやすいのか、①項の事例を踏まえて討議します。 ③理解しやすい説明とはどのようなものか、説明時べからず集なども考慮して纏めます。 ④各チームが討議結果を発表し、共有化を図ります。	講義 チーム討議
説明のポイント	①なぜ説明がわかりづらいのか、技術者特有の陥りやすい罠を考えます。 ②5W1Hで分かりやすい説明のポイントを考えます。 ③説明は説得にも似ています。説得の構造を踏まえながら、効果的な説明の構成(構造)を考えます。	講義
説明案の検討	①事例を読み込み、各自が説明するとしたらどのようなポイントを押さえるかを検討します。 ②各自が説明する時のストーリーを作成します。	個人ワーク
説明演習	①代表者2名が講師に各自が検討した説明案を基に説明演習を行います。 ②講師や聴講している他の受講生から説明内容や方法についてフィードバックを受けます。	演習
説明グループ演習	①各チームでの説明者を持ち回りして説明演習を行います。 ②メンバーは聞き役として説明内容や方法についてフィードバックを受け、自分の課題を認識します。	チーム演習
行動計画の策定	①各自の今後の説明力向上のための行動計画を策定します。 ②策定した行動計画をメンバーに発表し、コミットメントします。	個人ワーク チーム討議

技術者のための説明力向上フォローアップ研修内容

テーマ	研修内容	実施方法
実践報告	①行動計画の実践結果をチームメンバーに評価を含めて報告します。 ②報告結果を基に各自の説明力の課題等を抽出します。	発表 チーム討議
課題と解決策	①抽出した課題の具体的な解決策についてチーム討議します。 ②課題解決の演習を実施して、その解決策についてチーム内で評価します。	チーム討議
行動計画	①課題解決策の評価を踏まえて行動計画を見直します。 ②見直した行動計画をメンバーに発表し、コミットメントします。	個人ワーク